

AI Communication for DENTAL



歯科に特化したサブカルテシステム
医院独自の診察券アプリ※としても！

※診察券アプリ「DentAI」と連携

★WEB 相談実施中★

医院内環境や現状をお伺いし、
最適な活用方法をご提案いたします。
是非一度、お気軽にご相談ください。

【お問合せ】

HP <https://www.dental.ai-communication.com/>
Mail s-mizuguchi@asua.ne.jp

カルテ出し
保管業務の低減

デジタル治療計画

患者データの一元管理

院内情報共有の効率化

ペーパーレス化

電話・はがき業務の低減

デジタル治療計画

システム上で簡単に治療計画が立てられる新機能が登場！
「口腔検査」、「治療計画」、「処置入力」が3ステップで完結！

ステップ1

口腔検査

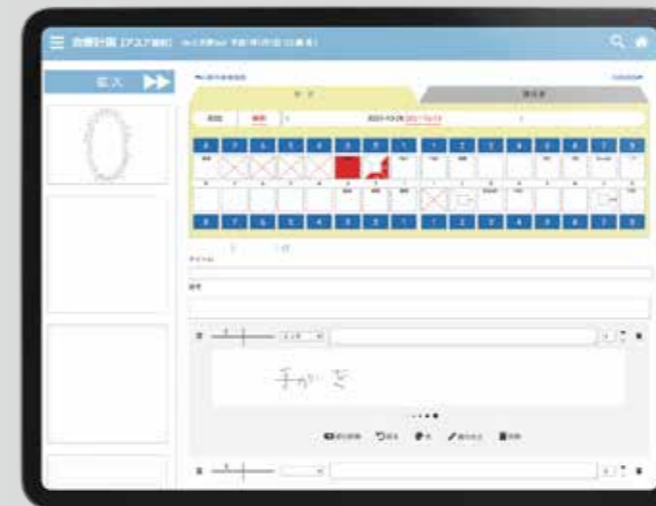
まずは口腔検査の結果を入力。
現状の口腔状況を記録し、
入力された内容は歯式で表示されます。
歯式の上から直接手書きでメモを残せるので、
従来の紙のように図式やイラストの記入も可能です。



ステップ2

治療計画

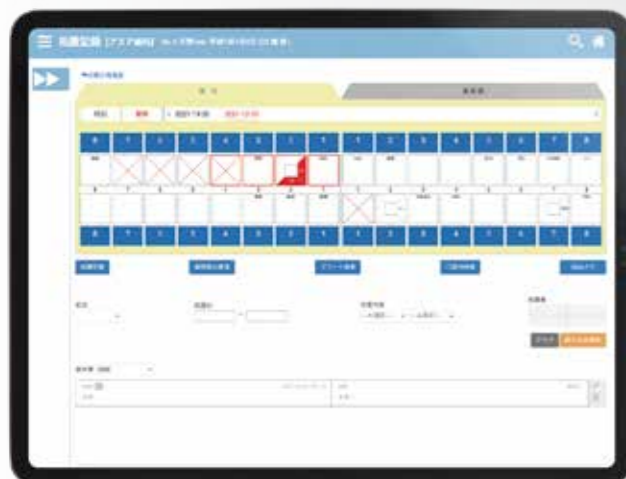
入力された口腔検査結果を基に、
治療計画を作成します。
口腔状況を見ながら
「いつ」「どんな治療」が必要かを記録。
テキスト入力と手書きを組み合わせる入力したり、
優先度に合わせて順番を入れ替えたり、
自由に治療計画を作成できます。



ステップ3

処置記録

最後に、実際に行なった処置を記録。
口腔検査の結果データから全ての記録が連携されているので、
治療計画を見ながら処置を行い、その内容を記録するだけの簡単ステップです。
処置項目名は医院ごとにカスタムが可能なので
サブカルテとしてお使いいただけます。



さらに！

自由手書きメモ

さらに、自由にメモやイラストを残せる
手書きメモページもご用意しました。
メモの横には問診票の内容が表示されるので
初診カウンセリングや補綴コンサルなど
様々な場面でお使いいただけます。
また画像を読み込み、その上から手書きが出来るので
口腔内写真やレントゲン写真にメモを書くことも。
ここで記録されたメモは、3つのステップ
全てのページからすぐに表示が可能です。

